

スピリチュアル物語

162話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75 90分\$110

メール相談 簡易コース\$11 / 通常コース\$33



「HSP (High-Sensitive Person) や Empath (インパス) の人は、そうではない人に比べて、様々な刺激に対して敏感にキャッチし過ぎて苦しんだり、精神的に疲弊してしまう場合も多い。この世の刺激にはウエルカムなことも多いが、生きていく為の身の安全確保という点では、よりウエルカムではない刺激に対して敏感にキャッチする傾向が生得的(本能的)には誰にでもあるが、日々日常のあらゆる刺激が、HSPやEmpathの人にとっては過剰となる状況も多いかも知れん。また、感覚や知覚という目には見えない次

元のこと故、HSPやEmpathではない人からは理解され難い場面も多くあるじやろ。例えば、痛みという感覚に敏感に反応すると、痛みに強い人からは、大袈裟、弱虫、忍耐力が無いと思われることもあるが、ESFJの人が激痛と感じていることに嘘はなく温度差が出る「マグワートはそこで一旦言葉を切り、更に続けた。「また、他者の悲しい経験を共感力を以って感じる際、Empathの人の感じる度合いはそうではない人と比べてかなり高いと言え、自分のことのように悲嘆に暮れたり、或いは、不機嫌な人が傍に

居ると自分には何も関係が無いとしても、その人の感覚に強く引き摺られ悉く気がダウンしてしまうこともある」「成程、他の人には理解されないこともあるのに、自分は他の人に強く影響されてしまうのかあ…。それは辛いなあ」ウイザットが顔を顰めると、「辛さを和らげる方法はあるんですか？」マジョリアルが質問した。



★これまでのお話(1~161話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 6月3日号につづく